

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部  
(新型インフルエンザ等対策本部)

知事メッセージ

令和3年12月3日  
青森県危機対策本部

**新型コロナウイルス感染症に係る対応について**

先般、国の新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針が変更され、今後は、政府の分科会が提言した「新たなレベル分類」により、都道府県ごとの感染や医療のひっ迫の状況等を評価する考えが示されたところであります。

そのため、本県においても、このたび、青森県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議に諮った上で、レベル移行の指標や想定される対策について整理いたしました。

レベル区分としては、

レベル0は、新規陽性者数を概ねゼロで維持できている段階

レベル1は、安定的に医療等の対応ができており、維持すべき段階

レベル2は、新規陽性者数の増加傾向が見られ、警戒を強化する段階

レベル3は、医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断され、強い対策を講じる段階

レベル4は、最大確保病床数を超えた病床が必要で、一般医療を大きく制限しても感染症医療に対応できない、避けたい段階

となっており、レベルの移行に当たって、1週間当たりの新規陽性者数や病床使用率・入院者数などの指標を設定いたしました。また、各レベルにおいて必要となる医療提供体制や感染防止対策などを想定し、感染状況の変化等を踏まえて適時適切に対応していきたいと

考えております。

感染拡大を繰り返さないとの強い思いで、県内はもとより全国の感染状況も注視しながら、感染拡大の傾向が見られた場合には、早い段階からその抑え込みに全力で取り組んでまいります。

続いて、県民の皆様方への注意喚起です。

12月に入り、これから年末年始にかけて、忘年会等の会食、クリスマス等の行事・イベント、さらには帰省や旅行などにより、人と人が接する機会の増加が見込まれます。

最近は、全国的にも感染状況が比較的落ち着いていますが、その一方で、世界的に感染が急拡大している、いわゆるオミクロン株が国内でも確認されるなど、今後については予断を許さない状況にあります。

したがいまして、個人レベルでの基本的な感染防止対策の徹底を是非ともお願いいたします。

具体的には、ワクチン接種を終えた方も含め、あらゆる場面で、マスクの適切な着用、人との距離の確保、手洗いや手指消毒、こまめな換気などの対策をしっかりと継続してください。

会食を行う際には、感染リスクが高まらないよう、感染防止対策がしっかりと講じられている飲食店等で、食事中以外のマスク着用など各自の対策も徹底するようお願いいたします。

帰省については、現在のような状態であれば、昨年のような自粛を呼びかけなくてもよいものと考えていますが、場面に応じた対策を徹底してください。なお、全国の感染状況次第では、改めて注意喚起等を行う場合もありますので、御了承願います。

各事業者等の方々におかれては、感染拡大を防止するために、引き続き、業種別ガイドライン等を遵守するとともに、従業員等の健康管理の徹底もお願いします。

今後とも、県民の皆様方と心を一つにして、新型コロナウイルス感染症を乗り越えていきたいと考えております。引き続き、皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。